平成 25 年度

豊川市の予算の姿



Oいなりん:

ごりゃく よ ろしく いなりん

平成25年度豊川市一般会計予算額 5 4 6 億 1,000万円

「福祉と文化、そしてスポーツの盛んなまちづくり」を目指した予算

一般会計は5.5%減 546億1千万円

1	市制施行70周年記念事業の実施	Р	1	7	一宮大木地区土地区画整理事業への補助	P12
	①市制施行70周年記念式典の実施	Ρ	1	8	赤塚山公園改築事業の実施	P13
	②小惑星探査機「はやぶさ」関連事業の実施	Р	2	9	心理教育相談事業の拡充	P14
	③「描かれた日本の美 さくら展」の実施	Р	3	10	東部小学校校舎改築事業の実施	P15
	④豊川リレーマラソン2013への支援	Р	4	11	中学校音楽室への空調設備整備事業の実施	P15
	⑤2013トヨカワシティマラソン大会の実施	Р	4	12	新学校給食センター建設事業の実施	P16
	⑥植樹祭事業の実施	Ρ	5	13	地域文化広場整備事業の実施	P17
	⑦姉妹都市提携35周年記念事業の実施	Р	6	14	一宮・小坂井図書館分館整備事業の実施	P18
2	御津臨海部同報系防災行政無線整備事業の実施	Р	7	15	有害鳥獣対策事業の実施	P19
3	防災対策の強化	Р	8	16	企業再投資促進補助金制度の実施	P20
4	新市民病院の開院	Р	9	17	B-1グランプリ事業の実施	P21
5	子ども医療費支給事業の拡充	P1	10	18	住民情報システム再構築事業の実施	P22
6	高齢者支援施設の民間事業者による施設整備補助	P 1	l 1			

市制施行70周年記念事業① 市制施行70周年記念式典関係事業

事業費

1,953 千円

豊川市は、平成25年6月1日(土)に市制施行70年の節目 を迎えます。本市が、これまで歩んできた70年の月日を振り 返り、今後のますますの発展を願い、記念式典を開催します。

- ◆主な式典の内容
 - ・市政に貢献された方々を対象とした表彰式
 - ・豊川高校生徒によるアトラクション

市制施行70周年記念式典を開催! みんな、6月1日の土曜日は、文化会館に 来てほしいだリン☆



豊川市制施行 70 周年

市政に貢献された方々を 表彰します!



豊川高校の生徒による アトラクションにご期待 ください!



式典の運営には、地元高校生に携わっていただく予定です!



来場された方に、いない寿司を進呈します!



担当課: 秘書課

市制施行70周年記念事業② 夢に向かって~羽ばたこう未来へ~(小惑星探査機「はやぶさ」関連事業)

事業費

2.801 千円

◆『はやぶさ』プロジェクト関係者による「講演会」と宇宙航空 関係の「展示」を行います。

豊川市の将来を担う子どもたちが、夢を追い続けることの すばらしさを知り、困難に打ち勝つ強い心を育むうえでの、 一助にしたいと考えています。また、これを機会に宇宙に興 味をもつなど、理数教育に関心をもつ子どもたちが増えてく れることを期待しています。



【講演会】

◇日時:平成25年8月29日(木)

◇会場:豊川市文化会館大ホール ◇対象:市内中学生

【展示会】

◇日時:平成25年8月28日(水) ~9月8日(日)

◇会場:豊川市文化会館1F展示室



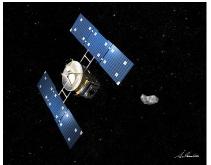


イラスト:池下章裕

担当課: 学校教育課

市制施行70周年記念事業③ 「描かれた日本の美 さくら展」

事業費

8.724 千円

市制施行70周年を記念して開催する絵画展です。平成15年に開催し好評を博した市制施行60周年記念事業「心に映るさくら展」の第2弾となる展覧会で、サブタイトルを「咲き誇る桜とともに」と題して開催します。

近代以降の作家が描いた屛風や掛け軸などの日本画や洋画を、桜が咲く時期にあわせて全館で展示します。出陳する作品は全国の美術館などから集め、約80点を数える桜の絵画が桜ヶ丘ミュージアムで一堂に会します。会期中には桜にまつわる各種のイベントも開催します。

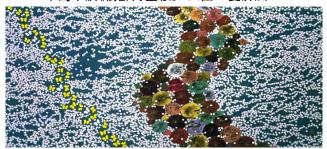
会 期:平成25年3月16日(土)~4月14日(日)

※毎週月曜日休館

◎主な展示資料



中島千波《樹齢薄墨桜》四曲一隻屛風



平松礼二《ジャポニズムの旅…モネの池に桜》



伊東深水《春雨》



松村公嗣《おぼろ月》

担当課: 文化振興課

市制施行70周年記念事業④ 豊川リレーマラソン2013

事業費

500 千円

市制施行70周年記念事業⑤ 2013トヨカワシティマラソン大会

事業費 2,500 千円

平成25年6月2日(日)に市陸上競技場及び周辺を会場として、豊川ビジョンリサーチ主催による豊川リレーマラソン2013が開催されます。市制施行70周年記念事業として、本大会にゲストランナーを招聘することで、大会を支援します。



【過去の参加チーム数】

2012大会:276チーム

2011大会:212チーム

平成25年11月17日(日)に市陸上競技場及び周辺を会場として、2013トヨカワシティマラソン大会を開催します。

平成25年度は、市制施行70周年記念事業として、トップア スリートふれあい事業とあわせて、著名なゲストランナーを迎

え、本大会を盛り上げます。

【過去の参加者数】

2012大会: 2, 332人

2011大会:2, 190人

2010大会: 2, 067人



【トップアスリートふれあい事業の実績】

平成24年度:ミズノトラッククラブ(陸上競技)

平成23年度:谷本 歩実(柔道)

平成22年度:トヨタ車体クインシーズ(バレーボール)

担当課: 市民体育課 TEL: 0533-88-8036

※機構改革によりスポーツ課が担当となります。

市制施行70周年記念事業⑥ 植樹祭事業

事業費

8,189 千円

緑化に対する意識の高揚を図り、みどり豊かで快適な環境 づくりを推進するため、春の緑化強調期間(4月1日~5月31 日)の中心行事として、愛知県、(社)愛知県緑化推進委員会、 豊川市の共催により、植樹祭を次のとおり実施します。

開催日 平成25年5月11日(土)

開催場所 豊川市総合体育館敷地内

内 容

午前の部(豊川市) 午後の部(愛知県)

①屋外アトラクション ①式典

②ブース展示販売 ②記念植樹

③記念植樹

参加予定者数 約1,000人

過去の植樹祭の様子





担当課: 農務課 TEL: 0533-89-2139

市制施行70周年記念事業⑦ 姉妹都市提携35周年記念事業

事業費

4,596 千円

- ◆米国カリフォルニア州キュパティーノ市との姉妹都市提携 35周年を記念して、次の事業を行います。
- ・市民親善使節団員を公募し、キュパティーノ市へ派遣
- ・キュパティーノ市からの親善使節団の受入、歓迎行事の 実施

◎キュパティーノ市との交流

豊川市はキュパティーノ市と1978年より姉妹都市として提携しています。友愛と相互理解を基調とし、教育・文化などにおいて積極的な交流が行われています。

1979年に第1次親善使節団を派遣して以来、毎年中学生 使節団を派遣しています。

また、キュパティーノ市からも1984年以来、中学生使節団が豊川市を訪問しています。



30周年記念・キュパティーノ市親善使節団来訪時の市長表敬訪問



30周年記念・キュパティーノ市親善使節団来訪時の記念品贈呈

担当課: 国際課 TEL: 0533-89-2158

※機構改革により市民協働国際課が担当となります。

御津臨海部同報系防災行政無線整備事業

事業費

75,630 千円

御津臨海埋立地域については、立地企業の連携による防災 対策に取り組んでいます。しかし、同地域には公園や野球場 等もあり、不特定多数の方が訪れることから、津波警報などの 速やかな防災情報伝達が必要となります。

そのため、従来のスピーカーに比べ高い遠達性、明瞭性を 持つ次世代型スピーカー(ホーンアレイスピーカー)を備えた 同報系防災行政無線屋外拡声子局を、御津1区・2区にそれ ぞれ1か所ずつ整備します。



ホーンアレイスピーカー





担当課: 消防本部防災対策課 TEL: 0533-89-2194

東日本大震災等を踏まえた防災対策

事業費

23,597 千円

◆地震対策

新たな想定に基づいた防災マップを作成し、全戸へ配布します。

◆津波等避難対策

平成24年度に引き続き、沿岸部の自主防災会を支援し、地域の避難 経路を定めるとともに、避難マップの作成並びに標高看板、避難誘導看 板、避難目標看板、標識支柱等への海抜表示シートの設置及び既存の 道路案内標識への避難地表示シートの設置を行います。

◆風水害対策

河川の流水量を確保するため、河川内に堆積している土砂の浚渫を 行うとともに、水位監視カメラの増設及び地区市民館等への備蓄資機 材の配備などを行い、風水害に備えます。

◆急傾斜地崩壊対策

赤坂保育園裏山において、急傾斜地の崩壊を防止するために愛知県 が実施する地質調査及び擁壁設計の費用を一部負担します。











担当課:消防本部防災対策課 道路維持課

TEL: 0533-89-2194 0533-89-2142

新市民病院建設事業

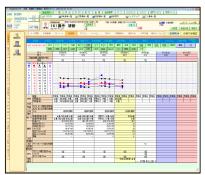
事業費

639,000 千円

◆新市民病院がいよいよ開院します。

平成23年度に着手した病院棟、立体駐車場及び外構工事が完了し、平成25年5月7日から新市民病院での通常外来診療の開始を予定しています。

平成25年度は平成24年度に引き続き、電子カルテシステムをはじめとする総合医療情報システムの構築を進め、万全の体制を整えます。





電子カルテシステム(イメージ)







担当課: 市民病院庶務課 TEL: 0533-86-1111

子ども医療費支給事業

事業費

846,625 千円

- ★ 中学生までの保険診療自己負担額が無料となります。
- ◆ 豊川市では、中学生以下の子どもを育てる保護者に対し、 子どもが医療を受けた際の保険診療自己負担額を助成す ることで医療費負担を軽減し、子育て支援の一助として子 どもの保健の向上と福祉の増進を図っています。
- ◆ 平成25年4月1日からは、中学生の通院にかかる医療費について、保険診療自己負担額に対する助成を「1/2助成」から「全額助成」とすることで、さらなる医療費負担の軽減を図ります。



◆子ども医療費の助成内容

平成25年3月31日まで

	出生~小学校6年生	中学生		
入院	無料(保険診	無料(保険診療自己負担額なし)		
通院	無料(保険診療自己負担額なし)	保険診療自己負担額の1/2を助成		



平成25年4月1日から

	出生~ 中学生
入院	無料(保険診療自己負担額なし)
通院	無符(体限砂原日ご貝担領なし)

★出生~中学生までの保険診療自己負担額が無料となります。

担当課: 保険年金課 TEL: 0533-89-2164

高齢者支援施設の民間事業者による施設整備を支援

事業費

368,400 千円

すべての高齢者が地域社会において、自分らしくいきいきと 健やかに安心して日常生活を送ることができるよう、地域の実 情に応じた介護保険の体制を計画的に確保していくため、入 所待機者の解消及び介護基盤の強化として、民間事業者によ る施設整備を支援します。

- ■施設整備に対する補助金として・・・【312,000千円】
- A. 介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業費補助金
 - ①小規模な特別養護老人ホーム 2施設 232,000千円
 - ②認知症対応型グループホーム 2施設 60,000千円
 - ③複合型サービス

- 1施設 20.000千円
- ■開設準備経費に対する補助金として・・・【56.400千円】
- B. 介護職員処遇改善等臨時特例基金事業費補助金
 - ①小規模な特別養護老人ホーム 2施設 34,800千円
 - ②認知症対応型グループホーム 2施設 21,600千円

■日常生活圏域

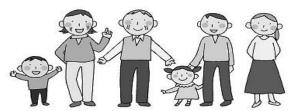
圏域間の人口規模、高齢者数、圏域内の各地域の生活のつながり等に配慮し、近接の2~3中学校区を1圏域として設定。



■地域密着型サービス(平成24年11月1日現在) 上段は事業所数、下段は定員数

日常生活圏域名	認知症対応型 適所介護	小規模多機能 型居宅介護	認知症対応型 共同生活介護	地域密度型介護 老人福祉免款 入所者生活介護	複合型 サービス
東部圏域	1	1	3	(1)	0
ACT	3	25	63	(29)	0
南部圏域	4	2	3	0	0
HI-DAGE-22	18	50	27	0	0
北部圏域	2	1	(1)	1	(1)
460P(29/5)	18	25	(18)	29	(25)
西部圏域	3	1	4(1)	(1)	0
R Charles	30	25	72(18)	(29)	0
合 計	10	5	10(2)	1(2)	(1)
_ = =	69	125	162(36)	29(58)	(25)

()内は、A.介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業費補助金により開設される数値



担当課: 介護高齢課

一宮大木土地区画整理組合補助事業

事業費

449,910 千円

◆補助の相手方

一宮大木土地区画整理組合

◆事業の目的

都市計画道路、区画道路等の整備による交通体系の整備 促進と公園、水路等、公共施設の整備改善を行い、無秩序な 市街化を防止し、安全で良好な住宅地の形成を図るものです。

◆事業内容

名称:東三河都市計画事業 一宮大木土地区画整理事業 施行者:一宮大木土地区画整理組合

施行面積:31.1ha

施行地区の位置:豊川市東部、JR三河一宮駅西側

施行地区の区域:大木町新町通、荒屋の各一部

一宮町下新切の一部

仮換地指定日:平成23年6月8日



担当課:一宮地区建設課

赤塚山公園改築事業

事業費

81,467 千円

事業概要

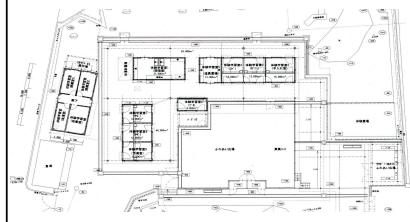
- ◆赤塚山公園のアニアニまある(動物体験学習施設)の老朽 化が著しいため、既存の施設をより耐久性の高いものに建て 替えます。
- ◆既設木造体験学習棟の解体撤去
- ◆鉄骨造平屋建体験学習棟の新設
- ◆平成26年3月竣工(予定)

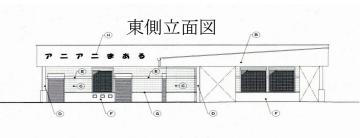


•位 置 豊川市市田町東堤上1-30









担当課: 公園緑地課

心理教育相談室「ゆずりは」相談事業の拡充

事業費

20,209 千円

心理教育相談室「ゆずりは」で行っている相談事業について、 新たに未就学児(平成25年4月1日現在で満4歳以上)とその 保護者も相談対象に加えて事業の拡充を図り、年々増加する 相談希望にきめ細かに対応します。

心理教育相談室「ゆずりは」は、こころの専門家、 臨床心理士による「こころの相談室」です。

- ●相談日・場所
- ・勤労福祉会館1階「ゆずりは本室」 月〜金曜日 午前10時00分〜午後5時20分
- ・音羽支所4階「ゆずりは分室」 月~木曜日 午前10時00分~午後5時20分
- ・小坂井支所2階「ゆずりは分室」 月曜日 午前10時00分~午後4時50分
- ●相談対象 市内在住の小中学生、未就学児(年中相当児以上)、 保護者、学校関係者、保育関係者
- ●申込先

豊川市教育委員会 学校教育課 電話番号 0533-88-8033 ※相談は予約制です。相談の費用は無料です。

心理教育相談室「ゆずりは」



こんなとき・・・お力になります。

◎児童生徒のみなさん

友だち関係、部活、勉強、進路、 性格や身体、父母兄弟との関 係、その他誰にも話せない悩み で困っているとき





◎保護者のみなさん お子さんのしつけ、子育て、 発達上の問題、接し方、お子 さんの友だち関係、問題行動、 勉強や成績、先生との関係、 その他お子さんの問題に関わ る保護者自身のこころの問題 で悩んでいるとき

相談の秘密は守ります

担当課・学校教育課 担当課・子ども課 TEL: 0533-88-8033 0533-89-2113

東部小学校校舎改築事業

事業費

138,486 千円

東部小学校の北校舎及び南校舎は、それぞれ昭和39年、 昭和51年に建設された校舎で、老朽化が進んでいます。

そこで、現在の校舎を取り壊し、新しい校舎を建設する校舎 改築工事を平成25年度から平成27年度の3か年事業として 実施します。



中学校環境対策事業(音楽室への空調設備設置)

事業費 73,240 千円

中学校の音楽室は、防音対策として窓を閉め切ることが多いため、暑さ対策として、中学校の音楽室(設置済の一宮中学校、小坂井中学校を除く8学校12教室)に空調設備を設置します。



音楽室空調設備(一宮中学校)

担当課: 教育委員会庶務課 TEL: 0533-88-8032

新学校給食センター建設事業

事業費

623,294 千円

◆ 新学校給食センター建設事業

- ・中部、豊川、一宮及び御津共同調理場と音羽地区の4 単独校調理場を統合し、一日当り10,000食が調理 可能な新学校給食センターを、平成24年度に引き続き 建設します。
- ・平成25年9月に供用開始予定で、完成後は現学校給 食センターとの2場体制で、市内36小中学校に一日 約18,000食を提供します。
- ・ソーラーパネル(発電能力20kW/h程度)を設置し、 節電対策・環境対策を考慮した施設を整備します。



【新学校給食センター概要】

- ·建設場所 豊川市小坂井町倉屋敷地内 (小坂井拠点避難地内南側)
- ·敷地面積 約9,484.5㎡
- •構造規模 鉄骨造•2階建
- ·建物面積 3,579.5㎡(1階2,892.0㎡、2階687.5㎡)

【整備計画】

·平成24·25年度 建築、電気設備、衛生設備、

空調設備、外構工事

厨房備品等購入費

•平成25年9月 供用開始予定

担当課: 学校給食課 TEL: 0533-86-7601

地域文化広場整備事業

事業費

368,048 千円

◆ 地域文化広場整備事業の推進

- ・ 昭和58年に建設され、老朽化の進んだ施設設備の更 新を行います。
- ・ 手狭になった市民ギャラリーを増築し、現在の4部屋か ら6部屋に増やします。
- 資料の収蔵能力を高めるために収蔵庫棟を増築します。
- ・ 国宝や重要文化財の展示も可能となる「公開承認施設」 の認定取得のため、展示室・収蔵庫の改修を行います。





【改修工事概要】

・改修内容

ギャラリー棟の増築 (市民ギャラリーを4部屋から6部屋へ) 収蔵庫棟の増築

空調の更新(ガス熱源式から電気式へ) 老朽化した施設の更新

約689百万円(平成24~26年度) 平成26年7月竣工(予定) ・総事業費

担当課: 文化振興課 TEL: 0533-85-3775

一宮・小坂井図書館分館整備事業

事業費

26,770 千円

市内全体に均等に行き渡る図書館の全域サービスを目指 し、一宮・小坂井生涯学習会館図書室の図書館分館化整備 を行います。

それに伴い、レファレンス業務(図書資料や図書館利用に関する相談業務)や蔵書の充実(年間約3,000冊)、コピー機の設置など図書館サービスの向上を図ります。

また、ボランティアと協力して、イベントの開催も予定していますので、ご期待ください。

開館日:平成25年10月1日(火)(予定)

総事業費:26,770千円

一宮分館 管理運営費:6,224千円 図書購入費:5,438千円

小坂井分館 管理運営費:9,670千円 図書購入費:5,438千円





担当課: 中央図書館

有害鳥獣対策(鳥獣被害対策協議会負担金:テレメトリー調査)

事業費

1,670 千円

サルの農作物被害は、病虫害と異なり、特定の個体 (群れ)により同じ場所で繰り返し被害を受けていま す。その個体(群れ)の正体を明らかにした上で適切 な対策を行わなければ、一部地域で防除をした後、他 の地域に被害が移ったり、駆除の後で別の群れがそこに 入ってきたり、ということが起こりえます。

テレメトリー調査は、サルに装着した発信器から出力される電波を受信し、サルの位置を特定します。直接観察が困難なサルの生態を明らかにするため、欧米をはじめ国内でもスタンダードに用いられている調査方法の一つです。

テレメトリー調査は、サルの基本的な生態を把握できるだけでなく、人里に出没するサルの群れを特定することにより、効率的な被害対策が可能となり、農作物被害低減につなげていくことができます。



サルによる農作物被害状況

担当課: 農務課

企業再投資促進補助金

事業費

316,704 千円

◆ 愛知県と連携し、地域を支える市内企業の再投資を支援 します。

本市では、長年にわたり地域の経済・雇用の基盤を支えて いる企業の流出を防止し、市内での再投資を促すため、愛知 県の「新あいち創造産業立地補助金(Aタイプ)」(平成24年 4月施行) と連携した「豊川市内企業再投資促進補助制度」 を平成24年度に創設しました。

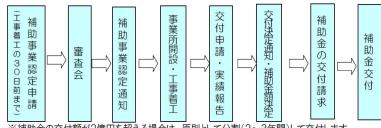
この制度は、20年以上市内に立地する工場等を有する企 業が市内で行う再投資に必要な経費に対し、県・市あわせて 10%以内の額を補助するものです。

補助金の概要

補助対象	20年以上、市内に立地する工場等を有する企業で、工場、研究所の新増設等を行う企業 (※大企業が新増設等を行う場合は、愛知県からの直接補助)					
対象分野	(1)次世代自動車関連、航空宇宙関連、環境・新エネルギー関 健康長寿関連、情報通信関連、ロボット関連等 (2)企業立地促進法に基づく基本計画の指定集積業種の分野					
六 .(4.再.)(4.	投資規模 要件	大企業:25億円以上 中小企業:1億円以上				
文付要件 	雇用要件	支援期間中において、以下の常用雇用者を維持すること。 大企業:100人以上 中小企業:25人以上				
補助対象経費 土地を除く固定資産取得費用(新増設に係る工場建設費、機費、蓄電池等の低炭素化設備導入費、工場改修費を含む)						
補助率	10%以内(市支援分は5%以内)					
限度額	10億円 (市支援分では5億円)					
受付時期	工事着工の30日前までに、事業認定申請が必要です。					
適用期間	平成27年3月31日まで。					

- ※愛知県新あいち創造産業立地補助金(Aタイプ)に採択されることが必要です。
- ※事業について愛知県審査会で審査しますので、申請を受けても採択は保証するものではありませ
- ※同一の工場等の同一事業において、豊川市企業立地促進条例に定める立地奨励金との重複受 給は出来ません。
- ※操業開始後、交付要件を満たさなくなった場合や5年以内に操業を廃止等した場合、無断で取 得財産を売却等した場合等は、補助金を返還していただくことがあります。

補助金交付手続きの流れ(イメージ)



担当課: 企業立地推進課 TEL: 0533-89-2287

B-1グランプリ事業

事業費

97,756 千円

ご当地グルメを活用し、まちおこし・地域活性化を行っている 団体が一堂に会してまちおこし活動を行う「B-1グランプリin 豊川」を開催し、ご当地グルメのまち豊川市をアピールします。 本事業の主催者である「B-1グランプリin豊川実行委員会」 に事業費を補助するとともに、実施会場などの基盤整備や名 鉄諏訪町駅の安全対策工事等を行います。 開催日 平成25年11月9日(土)・10日(日)

2011中日本・東海B-1グランプリin豊川



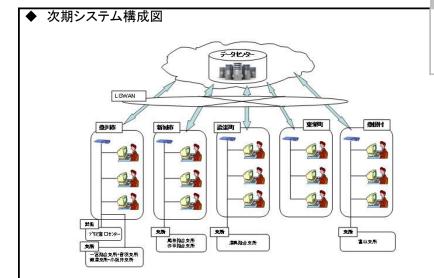


担当課: 商工観光課

住民情報システム再構築事業の実施

事業費 44,297 千円

◆ 東三河5市町村で、住民情報システムを共同調達します。 ・データセンターにシステムを構築し、庁舎内に情報資産を 保有しないクラウド方式を採用します。 ・豊川市が調達するシステムは、住民記録、個人市民税、 国民健康保険、介護保険等の37システムです。 ・市民サービス、災害・情報セキュリティ対策の向上とコスト 削減を図ります。



◆ 各団体導入スケジュール(予定)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
豊川市	稼動	開始		
新城市			稼動界	開始
設楽町			稼動開	月始
東栄町		稼動開始		
豊根村				稼動 開始

担当課:情報システム課 TEL: 0533-89-2128